

開催年月日 平成25年12月6日（金）  
 質問者 民主党・道民連合 笹田 浩 委員  
 答弁者 環境生活部長 竹谷 千里  
 生物多様性・エコシカ対策担当局長 白野 暢  
 自然公園担当課長 高橋 洋記

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>一 国定公園の保全と維持管理について                      (二) 大沼国定公園の施設について</p> <p>大沼公園の施設についてお伺いいたしますが、北海道新幹線は、平成27年度末までに開業が予定されている訳であります。北海道の玄関口で大沼や駒ヶ岳等を擁する大沼国定公園は、多くの観光客が訪れるものと地元でも期待が非常に高まっている状況であります。そこで、私は先般、トイレや歩道などを視察させていただきました。</p> <p>大沼国定公園の管理については北海道が担っている訳であります。道が施設整備を行っている訳であります。これらの施設のなかにはかなり老朽化しているものや若しくは非常に危険と思われるものがありました。</p> <p>この新幹線の開業によって、多くの観光客が大沼に訪れる訳でございます。期待される観光を提供するためにも、これらの施設の整備や改修については非常に重要と思っておりますので、数点について質問させていただきます。</p> <p><b>1 施設整備の状況について</b></p> <p>私は現地で老朽、損傷している設備の不都合により閉鎖されているという施設のほかに、この維持管理が適切に行われていない、どう見ても危険だと思われる遊歩道などが確認された訳ですけども、道として大沼国定公園ではどのような施設整備を今まで行ってきたのかまずお伺いをいたします。</p> <p><b>2 施設の維持管理について</b></p> <p>その整備なんです。全く行き届いておりません。道が保有する施設、お金をかけて、道税を使って施設を整備したのであればですね、しっかりとその機能を維持管理するのが当たり前のことでもあります。</p> <p>老朽化が進み利用できないトイレがあるぞと、そして遊歩道の中には石が露出していて本当に危険な箇所もある訳であります。</p> <p>観光客らがこれらにつまづき、怪我をすることになればですね、管理者である道の責任になる訳であります。これは早急に改善するべきと考えますが、どのように対応するおつもりなのでしょうか、お聞かせください。</p> <p>対応していくということなので、ちょっとあれです</p>	<p>(自然公園担当課長)</p> <p>施設整備の状況についてでございますが、大沼は、昭和33年に国定公園に指定され年間利用者が100万人を超える本道を代表する観光地の一つとなっております。</p> <p>道では、大沼国定公園を訪れる方々が快適に利用できるよう、国の補助金や交付金制度を活用し、これまで主な施設として、橋梁17基、公衆トイレ9棟、休憩所7棟のほか、野営場や駐車場などの整備を行ってきたところでございます。</p> <p>(自然公園担当課長)</p> <p>施設の維持管理についてでございますが、道としては、大沼国定公園を訪れた方に公園を安全に利用していただくため、これまで整備した施設については、地元町や道が指定した「公園管理団体」である、一般財団法人自然公園財団の協力をいただきながら、維持管理に努めているところでございます。</p> <p>しかしながら、これらの施設の中には、委員御指摘のとおり、老朽化が進み一時的に閉鎖しているトイレや、雨水により表面の土砂が流出し、石が露出している遊歩道などもありますことから、安全な利用が図られるよう、対応を検討していく考えであります。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>けれども、危険箇所ですね、これは申し訳ないのですけれども、このまま何かあったら行政瑕疵ということで、多額の倍賞も払わなければならないというリスクを背負っている訳であります。子供が落ちて大怪我をするような穴も確認されている訳であります。もっとですね、危機感を持って、早急な対応、危険な所はですね、もうすぐに。</p> <p>生死の問題ですから。黙って放置しておくなどというのはもってのほかであります。部長すみませんが、しっかり指示をしていただいて、対応していただければというふうに思います。</p> <p><b>3 遊歩道について</b></p> <p>次にですね、遊歩道でありますけれども、一部区間が未舗装になっているところがあります。車椅子で途中までずっと行って、途中で砂利道になって、それもがたがたなんですよ。途中まで車いすで行けるわけですから、その次どうするかといたら、また同じコースを戻っていくんですよ。その距離がまた半端じゃないものですから、これについてどういうことかというふうになったのかということと、どのように対応するお考えなのか、お聞かせください。</p> <p>平成9年度から整備してきてですね、何年前の話なのかよくわかりませんが、どんな調整をしたのかも理解できません。地元の意見を聞くのは当然でありますけれども、今新幹線の開業でですね、さらに増えるであろう高齢者や障がい者、これを迎え入れる環境としては、全然なっていないというふうに私は思っています。</p> <p>再度、早急に地元の意見を聴いて、調整をして対応してください。</p> <p><b>4 国定公園の施設整備について</b></p> <p>質問は最後になるんですけども、今後の施設整備についてであります。先ほど来、何回も言ってますけれども、新幹線延伸によって道南地区に訪れる観光客が、安心して快適に利用していただけるよう、早急に改善を図る必要がやっぱりあります。</p> <p>しかしながら、先日公表された施策評価の結果、これを見れば、自然公園の施設整備に関する予算は今後縮小する方向ということでございますけれども、これはどういうことなのか、ご意見をお聞かせください。</p> <p>計画的な施設整備や適正な維持管理に努めると。予算が減少する中ですから、このようにより答弁ができ</p>	<p>(生物多様性・エゾシカ対策担当局長)</p> <p>遊歩道の未舗装区間についてでございますが、御指摘の遊歩道は、平成9年から道が整備した南大沼園地事業の一部であり、計画段階では当該区間も車椅子が通れるように舗装を予定しておりましたが、自転車の利用が増えることにより、車椅子利用者の安全が確保できないことや、地元漁業者の車両の運行との調整など、地元の様々な御意見もありましたことから、整備を見送ったところでございます。</p> <p>道といたしましては、今後、現場の状況を踏まえ、当該区間の利用のあり方について地元のご意見も伺ってまいりたいと考えてございます。</p> <p>(環境生活部長)</p> <p>今後の施設整備についてでございますけれども、道では、北海道自然環境整備計画に基づきまして、国の交付金制度を活用しながら、国定公園の施設整備を計画的に進めることとしており、また、施設の現状や利用状況等を踏まえまして、簡易な施設の補修につきましては、職員自ら対応することも含めて、地元町や自然公園財団等と連携を図りながら、整備を進めることとしております。</p> <p>このような中、大沼国定公園は、道南地区を代表する観光地として親しまれておりますし、新幹線の開業により、さらに多くの観光客が訪れるものと期待されておりますことから、今後、緊急性や安全性の確保などを考慮いたしまして、計画的な施設整備や適正な維持管理に努めていくと考えてございます。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>ないんだ、というふうにお察しを、逆にいたします。</p> <p>地域はですね、新幹線開業に合わせて、七飯町もそうですが、渡島、檜山、一丸となってみんながんばってるんですよ。そんななかでこの現状ではですね、全くもって歩調がとれていないというふうに思います。</p> <p>予算の確保の話でございますから、これはしっかりと知事に聞いてまいりたいというふうに思いますので、委員長の取り計らいをお願いいたしまして質問を終わります。</p>	